

新型コロナウイルス感染症に伴う影響調査（結果）

令和 4 年 11 月

令和4年10月中旬、各業界団体における事業活動等の現状と今後の見込みについて把握するため、新型コロナウイルス感染症に伴う影響について調査を実施。

以下、調査団体一覧と調査結果を取りまとめた資料になります。

調査団体一覧

No.	分野	団体名	回答数	
1	観光分野	岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合 (岐阜市旅館ホテル協同組合)	1	6
2		岐阜長良川温泉旅館協同組合	1	
3		(一社) 岐阜ホテル会	1	
4		(公財) 岐阜観光コンベンション協会	1	
5		岐阜県タクシー協会岐阜支部 (岐阜県観光タクシー運営協議会)	1	
6		(公社) 岐阜県バス協会	1	
7	製造業分野	岐阜婦人服子供服工業組合	1	4
8		岐阜提灯協同組合	1	
9		(一社) 岐阜和傘協会	1	
10		岐阜県旗染業組合	1	
11	岐阜県工業会	(一社) 岐阜土木工業会	1	1
12	建設・建築分野	岐阜市建築技術協会	1	1
13	流通分野	岐阜市中央卸売市場	1	3
14		岐阜市食肉地方卸売市場	2	
15	卸・小売分野	(一社) 岐阜ファッション産業連合会	13	15
16		岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会	1	
17		岐阜市商店街振興組合連合会	1	
18	飲食業分野	岐阜菓子工業会	1	3
19		(協組) 岐阜市土産品協会	1	
20		岐阜県飲食生活衛生同業組合	1	
21	農林業分野	ぎふ農業協同組合	1	2
22		岐阜県木材協同組合連合会	1	
23	金融機関等	岐阜市信用保証協会	1	2
24		(一社) 岐阜銀行協会	1	
25	運輸分野	岐阜県トラック協会岐阜支部	1	1
合計				38

1. 新型コロナウイルス感染症に伴う影響（事業活動面）について。

- (1) 「今年5月から8月」頃に比べて、「今年9月から11月」頃ほどの様な状況となっていますか。

設問内容	回答数
① さらに深刻な状況になっている	3
② 同じくらい深刻な状況が続いている	8
③ 一部では回復している	20
④ 影響が少ない状況が続いている	6
⑤ 事業活動にはほとんどほぼ影響がない	1
⑥ その他	2



(観光分野)

- ・10月より全国旅行支援がはじまり、宿泊者数の増加が見込める。

(建設・建築分野)

- ・感染者濃厚接触者に対する行動制限さえなくなればほとんど影響はない。

(卸・小売分野)

- ・原価は上がっているが上代は上げられない。

(飲食業分野)

- ・県からの飲食店喚起対策支援補助率 100%（上限60万円まで）を活用して客席浮遊のエアロゾル汚染対策として換気扇設置やエアードッグ設置を進めている。
今後のマスク無しでの客足改善を期待している。

(金融機関等)

- ・少しずつ影響が見え始めている。

(2) 「今年9月から11月」頃に比べて、今後「12月から来年3月」頃は、どの様になると予測しますか。

設問内容	回答数
① さらに深刻な状況になっている	3
② これまでと同じくらい深刻な状況が続いている	7
③ 一部では回復している	19
④ 影響が少ない状況が続いている	8
⑤ 事業活動にはほとんど影響がない	1
⑥ その他	3

↓

(観光分野)

- ・宴会などの需要は増加すると思うが、企業の受け入れ体制が整わない。(人材不足)
- ・全国旅行支援事業で12月末まで売上を維持できると予測しておりますが、宿泊の**閑散期に入る1月以降は支援事業の延長有無次第かと思われる**。また、第8波の影響が懸念される中、予測が読めない状況です。
- ・乗合（一般路線）事業は、大きな回復は望めないが、貸し切り事業は観光支援策による回復を期待している。

(建設・建築分野)

- ・9月～11月ごろと同様

(卸・小売分野)

- ・**市場が冷え切っている。**

(飲食業分野)

- ・**玉宮町界隈への飲食店進出に陰りが見え、少しずつだが撤退店も見受けられ、地域振興活性化に勢いのある飲食店パワーエリア拠点づくりに危惧している。**

(金融機関等)

- ・影響が出始める

(3) その他に、**事業活動面への影響**について、**自由に記入**してください。

(観光分野)

- ・**全国旅行支援や岐阜市旅コインなどの事務に追われ、混乱しているところが多い。**
- ・外国人観光客入国の水際対策緩和によるインバウンドが想定より早く回復が進んでいるため、外国人観光客受入れのプラットフォーム再構築が間に合っていない状況です。

(製造業分野)

- ・新型コロナの影響よりも、業界自体、各社の責任が大きいと思う。(もう3年も経つのだから)
- ・半年先まで仕事が進められるか、売上高が伸びるかはなんとも言えない
- ・イベント、祭りの再開により徐々に回復傾向にある。

(流通分野)

- ・インバウンドの回復を期待する。

(卸・小売業)

- ・コロナが始まって3年。もはやコロナの影響より業界自体、各社自身の問題だと思う。
- ・廃業する小売店(顧客)が増えた。ますます厳しくなるだろう。
- ・もの作りの面では、原材料高及び円安の影響で厳しい状況が続いている。また、店頭状況も春先から好転していたものの5月に入ると鈍化している。
- ・夜の時間帯の人出がもどらない。団体客がいない。
- ・新規入町店舗があり、町内としては、活性化し始めている。

(飲食業分野)

- ・材料、資材の値上がりによりあまり良い方向に動かず。コロナは今のところ落ち着いているが、事業活動は良い方へ向かっていない。

(農林業分野)

- ・以前より各種イベント等の開催ができるようになり、一部コロナ前に戻りつつある。

(金融機関等)

- ・当協会の事故報告受付(金融機関から返済延滞などの通知を受けること)は、件数が対前年比320.0%、金額が209.1%となっており、昨年よりも増加傾向にあります。

2. 原油高・物価高等に伴う影響（事業活動面）について

(1) 今年「5月から8月」頃に比べて、今年「9月から11月」頃ほどの様な状況と なっていますか。

設問内容	回答数
① さらに深刻な状況になっている	15
② これまでと同じくらい深刻な状況が続いている	11
③ 一部では回復している	9
④ 影響が少ない状況が続いている	3
⑤ 事業活動にはほとんど影響がない	1
⑥ その他	0



(観光分野)

- ・食材のみならず電気ガスなど上昇している。すべてが下がらないと事業が成り立たない。

(製造業分野)

- ・祭りなどのイベントが開催されてきたので、祭提灯の需要が回復してきている。
- ・原油高、電気料金より、諸材料が高くなるのが深刻。

(卸・小売分野)

- ・一部では回復している。
- ・収入は減っているのに出費は増えている。

(飲食業分野)

- ・食材原材料はほとんどが値上げ。電気や燃料などの光熱費も高騰で困っている。

(2) 今年「9月から11月」頃に比べて、今後「12月から来年3月」頃は、どの様になると予測しますか。

設問内容	回答数
① さらに深刻な状況になっている	11
② これまでと同じくらい深刻な状況が続いている	19
③ 一部では回復している	6
④ 影響が少ない状況が続いている	4
⑤ 事業活動にはほとんど影響がない	0
⑥ その他	0

↓

(観光分野)

- ・予約が増えても対応できない。
- ・燃料高騰に伴う石油元売り事業者への補助が、令和5年1月以降が未定となっていることから、予断を許さない状況が続く。

(製造業分野)

- ・原材料が高くなってきたため、影響が出てきている。
- ・様々な商品が値上がりしているため、今後の心配。
- ・ロシア、中国、北朝鮮等により深刻。世界中が大変である。

(飲食業分野)

- ・GO-T0 トラベルなどの施策等の効果もあり、社会経済も閉じこもり感から抜け出しつつある。

(3) その他に事業活動面への影響について、貴団体が把握している事があれば具体的に記入してください。

(観光分野)

- ・食材の高騰が今後も続くと予想されるため、料理価格の再値上げを検討中。また、リネン代の値上がりにより宿泊代の値上げも検討に入っている。ただし、値上げに踏み込むことには躊躇している。

(製造業分野)

- ・価格転嫁がやりにくい、できない業界の体質が問題か。
- ・コロナ禍で廃業した会社の影響が出ている。

(流通分野)

- ・物財費の値上がりを、販売価格に反映しづらい。
- ・飲食店の原価上昇が止まらない。
- ・政策面での、具体的な対策が必要。**国に頼らず、市独自の対策も考えてほしい。**

(飲食業分野)

- ・新しいことがスタートできてない。新パッケージや新商品を作ろうとしても、値段がよめない。入荷のリードタイムが分からない。わからないことだらけです。

(農林業分野)

- ・光熱費・資材値上げによる経費増加
- ・肥料、農薬、飼料、農業資材の値上げによる組合員の農業所得低下

(金融機関等)

- ・9月末累計での代位弁済（返済が困難な事業者に代わって協会が返済すること）は、件数が対前年比60.0%、金額が27.9%となっており、昨年よりも減少しているが、事故報告受付は増加傾向にあることから、今後の動向に注視したい。

(運輸分野)

- ・軽油の高止まりが継続しており、顧客への転嫁をお願いしたいが、顧客側でも原材料費の高騰の影響を受けているため、物流費の値上げはシビアな状況となっている。このため、物流事業の効率化が喫緊の課題となっている。

3. 雇用面における影響について（新型コロナウイルス感染症及び原油・物価高等）

(1) 従業員の雇用について、該当する番号に○をつけてください。（複数回答可）

設問内容	回答数
① 正規従業員の雇用を守っている	36
② 正規従業員の解雇を行った事業所がある	1
③ 今後、正規従業員の解雇を検討している事業所がある	3
④ 非常勤従業員の雇用を守っている	16
⑤ 非常勤従業員の解雇を行った事業所がある	1
⑥ 非常勤従業員の解雇を検討している事業所がある	1

(2) その他に、**従業員の雇用**について、**自由に記入**してください。

（観光分野）

- ・ 人手不足です。
- ・ 雇用調整助成金の活用などで、雇用を維持している。解雇はしていないと思われるものの、退職と新規雇用が減少したことで人手不足の状況。
- ・ 人手不足が深刻である。特に、パート・アルバイトの求人に苦慮しています。
- ・ タクシー乗務員の一部では、仕事に対する意欲が減少しているが、人員不足のため、なだめすかしながら、働くようお願いしてつなぎ止めている。
- ・ 雇用を守る一方で、新規雇用も検討しているが、求人者数が少ない。
- ・ 雇用調整助成金で雇用を確保ができています。

（流通分野）

- ・ 人手不足

（卸・小売業）

- ・ 雇用調整助成金の活用により維持している。この先無理かもしれない。

（飲食業分野）

- ・ アルバイト、パート化が顕著になっている。
- ・ 退社していく従業員が多く、困っている。人手不足。

4. 市内の企業における資金繰りの状況について、把握していることがあれば、その概況を教えてください。

(1) **資金繰り**の状況について、該当する番号に○をつけてください。(複数回答可)

設問内容	回答数
① 十分な備えがある事業者が多い	3
② 今後不足する事業者が多い	21
③ 融資を受けたいが受けられない事業者が多い	4
④ 追加の融資を検討している事業者が多い	10
⑤ わからない	9
⑥ その他	2

↓

(製造業分野)

- ・資金繰りは今も昔も余裕はないが、融資を受ける予定はない
- ・今後資金がなくなる。駄目だと思う。

(飲食業分野)

- ・日本公庫の振興貸付（低金利優遇）を利用して組合員の融資相談や申し込みを受け付けており、喜ばれている。

(金融機関等)

- ・当協会の令和4年度9月末時点での当年度保証承諾額累計は153億2千万円、対前年比109.2%となり、昨年と比較して保証承諾が増加傾向となっております。

(2) その他に、**資金繰り**について、**自由に記入**してください。

(観光分野)

- ・岐阜市ではないが県内（山間部）の事業者においては、3期連続で経常損益の損失を計上する事業者が増加しており、貸し切り事業の継続が危ぶまれる状況が散見している。

(製造業分野)

- ・コロナ融資の返済がはじまると、どうなるのか。
- ・材料費等、物価上昇が商品価格に転嫁しづらい。
- ・コロナ無利息融資の返済めどが立たない。

(飲食業分野)

- ・組合員対象（無担保・無保証人）ゼロゼロ金利適用が本年9月末で終了した。9月下旬は駆け込み借り換え希望者が多く相談に来訪された。経営者はまだ見通しに不安を抱えており余裕のある資金繰り体制を望んだ。

(金融機関等)

- ・コロナ前より返済緩和を行っている先については、引き続き厳しい状況が続いている。また、新しい弁済額軽減の申し出がある先についても、新型コロナの影響を受けて売上が減少している先がほとんどであり、半年ないし1年間の元金据置期間を設け、その間に金融機関やコンサル、中小企業活性化協議会が関与し、改善計画を作成するなどの支援を行うケースが多い。

(運輸分野)

- ・トラック輸送業界においては、働き方改革関連法の施行猶予期間が終了する。所謂「2024年問題」が目前に迫っており、各社その対応に追われている。一方それに並行して、中小企業が安定企業への事業譲渡を模索している例もみられる。多くは後継者不足を理由としているが、資金面の不安も背景にあるのではないかと思われる。

5. GX*（グリーントランスフォーメーション）の取組について

*カーボンニュートラルの実現に向けて、社会システムを変革する取り組み。カーボンニュートラルとは、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロンガスなどの排出量を減らすとともに、植林による吸収量を増やすことで、温室効果ガスの排出量と吸収量の均衡を図る取り組み。

(1) カーボンニュートラル化の推進について

設問内容	回答数
① 積極的に推進している	0
② 推進している	5
③ 少しは推進している	21
④ まったく推進していない	12
⑤ その他	1

↓

(飲食業分野)

- ・脱プラスチック容器の意識啓蒙を高める目的で、プラスチックのテイクアウト容器等をサンプル容器に代替えるモニター店舗を募集して実施した。約 50 店舗に希望の形態容器を 100 セット配り、アンケート調査をした。
- ・分かってはいるが、なかなかそれどころではない。

- (2) カーボンニュートラル化を推進するうえで、どのようなことが課題として考えられますか。

設問内容	回答数
① カーボンニュートラル化を推進する人材が不足している	17
② 予算が十分でない	21
③ 社内での連携が十分でない	10
④ その他	6



(観光業分野)

- ・バス事業観点からは、公共交通の利用促進がカーボンニュートラル化推進の一助になると考える。電気バスの導入には課題（航続距離、故障等）が多い。

(製造業分野)

- ・高齢化が進んでいるため、一部を除いて廃業を考えている模様。借入れして長く営業することを望んでいないと思う。

(製造業分野)

- ・カーボンニュートラル化についての知識がない

(建設・建築分野)

- ・課題の優先順位が低く、取り組むモチベーションが低い。

(流通分野)

- ・あまり関係ないと思っている。小売店で出来ることも少ない

(飲食業分野)

- ・コロナ感染症の影響でイートインが減少し、テイクアウト需要が増加している。容器代はプラ製品が一番安い。植物由来の容器は種別数が少なく単価も高いので導入には躊躇している。

(農林業分野)

- ・取り組みをしているが、目に見える数値で表すことが難しい

(金融機関等)

- ・コロナ、ウクライナなどの課題の終息

(3) GX（グリーントランスフォーメーション）の取組において、行政に実施してほしい支援として何かあれば具体的に記入してください。

(観光分野)

- ・まだ全体的に必要性を感じているところは多くないかと思われます。必要性を感じてもらうため、啓発ポスターなどがあればいいかと思ひます。また、GX取組みへの助成金があるが、必要性を認識していても、現経済状況では免責負担をしてまで取組むのは難しいと予想されます。
- ・公共交通利用促進セミナー（少子高齢化に向けた公共交通の維持も含む）の開催

(製造業分野)

- ・アパレルで多く使われているプラスチックハンガーに代わる紙型のハンガーを試作してみたが、強度が弱く製品化には至っていない。どこか連帯先を教えてほしい。
- ・よく理解できないのでセミナーが必要
- ・全体への意識づけのため、具体的な行動を示すポスター等が必要か

(卸・小売分野)

- ・市内全域での公園増設、または街路樹を増やしてほしい。

(飲食業分野)

- ・プラの海洋浮の状況をニュースで耳にするので、もっと高い意識で取り組んでほしい。脱プラ容器戦略の陣頭に立ち旗振り役を推進してほしい。

(農林業分野)

- ・行政や民間企業の優良取組事例が掲載された資料等の提供。

(金融機関等)

- ・GX取組みの成功や失敗例などのセミナー開催。
- ・GXの取組みを要件とした市制度融資の創設。

6. コロナ禍及び原油・物価高等により落ち込んだ業績を回復させるにあたって課題・懸案等があれば、具体的に記入してください。

(観光分野)

- ・岐阜市内でのイベント、学会等を開催してほしい。信長まつりでのキムタクの効果は大きいと聞いてます。
- ・ストップ高が見えない状況が続いていることが不安である。まず原材料の高騰を止めていただく何かしらの政策を取り組んでいただきたい。如実に高騰しているものに対しては、早急に価格安定化できる（補填金）助成事業を希望。
- ・継続的な観光振興施策
- ・公共交通の利用促進

(製造業分野)

- ・製品の値上げ
- ・校旗等刺繍のできる職人育成
- ・旗類に使用する材料業者の減少

(建設・建築分野)

- ・物価高の価格転嫁がスムーズに行えてない。

(流通分野)

- ・Go To Eat など飲食業のキャンペーンの実施。
- ・産地での出荷品目の出荷先を縮小し、トラックの輸送コストを減らす。

(卸・小売分野)

- ・円安による原材料、加工代金等の価格上昇
- ・原材料費の高騰、仕入れ価格の高騰
- ・新しいニーズの再構築
- ・外貨の調達
- ・ガソリン税をなくす
- ・コロナ、物価高騰により地方の販売店（小売店）が減少し、力がなくなっている。販売先、販売方法を変えなければ回復はできない。
- ・上代アップに向けた交渉の継続
- ・DXを活用した、対面販売依存からの脱却

(飲食業分野)

- ・業績回復支援の象徴となるよう岐阜市玄関口、繊維問屋街界隈を民間活力と協働で活気あふれる街にする。玉宮町周辺を中心に住田町、玉森町、長住町、西玉宮町、羽根町、西問屋町、八幡町、現在 320 店舗を束ねる地域・まちづくり専門家を交えた戦略で駅前立地を生かした拠点化を図る。

7. 貴団体等において業績回復にあたり取り組まれていること、取り組みたいと考えておられることがあれば、具体的に記入してください。

(観光分野)

- ・ 宿泊施設の改装
- ・ 地域一体となり、補助金等を活用した施設のリニューアルを行っている。(観光庁 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化)
- ・ 「長良川クアパークリゾート推進共同体」のメンバーとしてサステイナブルツーリズムに取り組んでいる。(観光庁 サステイナブルな観光コンテンツ強化も出る事業)
- ・ ゼロからのスタートとなる外国人観光客の誘客活動を積極的に展開。また、宿泊に伴う地域経済に寄与できる商品開発を進めています。
具体例) 宿泊客をタマミヤ飲食店に送客するタマミヤ観光チケットのブラッシュアップ。免税店を駅前に構築等。

(製造業分野)

- ・ イベントの主催や協賛等。
- ・ 製品の値上げ

(流通分野)

- ・ 市場内の取引だけでなく、ネットを使ったオンライン取引を増やしている。
- ・ 人材確保

(卸・小売分野)

- ・ 新しいニーズの再構築
- ・ 販売方法を変化させるには、インターネット販売に重点を置いていかなければよくなる。
- ・ 対面型の小売業態じからの脱却
- ・ 新規入町店舗を増やす。

(飲食業分野)

- ・ ワンストップ解決！飲食店の経営基盤となるすべての相談を一本化している。自分で解決できないことや専門家知識アドバイスが必要な時の窓口開設。
- ・ 来年の大河ドラマ「どうする家康」に向けた商品開発をしている。人が来なければ売れないので、いろいろなイベントを開催してほしい。

(金融機関等)

- ・ 新型コロナウイルス感染症に伴う経済への悪影響が長期化する中、保証債務残高は減少傾向にあります。岐阜市役所をはじめ、地元の金融機関と連携しながら、保証推進や経営支援等に取り組むたい。

8. With コロナ時代における岐阜市の支援策で有効と感じた支援策をお選びください。(複数回答可)

設問内容	回答数
① 岐阜市新型コロナウイルス感染症対策支援金	21
② 岐阜市雇用調整支援金	13
③ 岐阜市雇用調整助成金申請等手数料補助金	3
④ 雇用就労促進奨励金	3
⑤ with コロナ テレワーク推進事業	4
⑥ 岐阜市 with コロナ産業振興補助金	1
⑦ 岐阜市広告宣伝支援事業補助金	9
⑧ やっば岐阜やて！“対象店舗で最大 20%” たんと戻るよキャンペーン	15
⑨ 岐阜市外国人受入事業者等サポート事業補助金	1
⑩ 岐阜市信用保証協会を活用した融資制度	8
⑪ ぎふで買っとく！キャッシュレス応援キャンペーン	9
⑫ 岐阜市販売促進・消費喚起支援事業補助金	4

9. ポストコロナ、原油・物価高の改善を見据え、行政に行って欲しい支援策等について、ご意見をご記入ください。

(観光分野)

- ・融資の返済猶予
- ・固定資産税減免
- ・原油・物価高による物価上昇が大きな不安であるため、補填金助成支援を希望。特に食材高騰においては早急な支援策を検討していただきたい。
- ・鉄道については各種の地方税特例措置が講じられている中で、バスは鉄道経営が厳しい場合の受け皿の役割を担っているにも関わらず、厳しい事業環境にあることから固定資産税の減免措置を国へ要望しているところ。事業者が存続していけなくなると、市町村が（公共輸送を）抱えなければならなくなる。（固定資産税の減免要望については、現在、国交省及び総務省へ令和5年度の税制要望事項として提出している。）

(製造業分野)

- ・非対面販売、無人店舗販売、オンライン販売への支援（サイト構築補助や、サイト広告補助）、消費喚起（ムード作りも含め）。
- ・物価上昇に伴う商品への適正な価格転嫁
- ・染色業界の技術向上、職人育成、雇用維持への助成金や制度

(建設・建築分野)

- ・特に公共工事においては、価格転嫁に対する柔軟な対応をお願いしたい。

(流通分野)

- ・光熱費の軽減

(卸・小売業)

- ・インターネット販売の専門家の話、インターネット販売のための補助金
- ・電気料金に対する補助
- ・原油高については、安定するまで補助を切らさない方向にしてほしい。電気料金高騰に合わせて商店街の電灯料補助を打ち切るのはタイミングが悪すぎる。
- ・コロナ禍だけでなく、原油・物価高も重なっている状況はたいへん厳しい、今は財政出動的施策も必要。

(飲食業分野)

- ・一宮市は市財政を投入して商工会議所が音頭を取り、町おこし活性化に役立っている。またテレビ等マスメディア報道取材が多い。総務省統計局による家計調査によれば、岐阜市の喫茶文化は全国ランキング日本一が3年連続に輝いている。地域活性化の1つとして力を入れてほしい。一宮市（商工会議所窓口）は話題作りを仕掛け情報発信で広報対策が多い。

(農林業分野)

- ・卸売市場や食品卸団体が**生鮮食品を安定供給**できるような支援策を検討いただきたい。

(金融機関等)

- ・ポストコロナの状況下において、すでに当協会を利用している先の借り換えの受け皿として、借り換えの要件の緩和や、既存の制度の限度額増額、新たな制度を創設するなど、岐阜市内の中小企業者のため岐阜市と連帯して取り組めるよう協力をお願いします。

(運輸分野)

- ・物流は社会のライフライン、という認識が高まっている中、原油価格の高騰は物流事業者にとって最も影響が大きいため、**燃料補助金等の支援策を検討していた**だけるとありがたいです。

10. その他、ロシア・ウクライナ情勢や原油高等、事業活動等の支障になる事案等がありましたら、ご記入ください。

(観光分野)

- ・岐阜市として、どのような支援ができるかを示してほしい。
- ・原油高、食品等を含めあらゆるものが高騰しており、今後**ますます経営を圧迫**すると思われる。
- ・**食材の値上がり**が深刻な問題。今後も値上がりが続くと予想されるため、**食料料金の値上げ**が必要となるが消費者の動向が心配である。
- ・**燃料の高騰**に対しての仕事量の減少。
- ・世界情勢の不安定さによる先行きの不透明さ。これから原油は上がり続けるのか、下がるのか、円安が進むのか、落ち着くのか、一企業、一団体では、どうすることできない事態。とにかく**先行きの不透明さ**が一番の懸念材料。
- ・**軽油の高騰**が収支をさらに悪化させている。

(製造業分野)

- ・必要な材料、機械の不足、**価格上昇**。
- ・自然体で進んでいるため、成り行き商売だと思っている。歯止めがきかないところまで来ていると思う。

(建設・建築分野)

- ・ロシア・ウクライナ情勢、**原油高**により、コスト増、入荷遅れ等、**事業活動の支障**になっている。

(流通分野)

- ・燃料費や資材費の**値上げの影響**を受けている
- ・ロシア経由の水産物が輸入できないため、**単価高騰及び品薄**が継続している
- ・市場経費については、**電気料金、灯油価格が高騰**し、予算を大幅に超過し補正予算対応が必須となっている。
- ・場内業者や買参人についても、燃料費高騰分を商品価格にそのまま転嫁するのは難しく、**利益率低下**は否めない。

(卸・小売分野)

- ・エネルギー、原材料、資材、工賃、物流など**すべてが高騰**している中で中国やASEANなどはでは**予定通り生産が進まない**。しかし、**国内にシフトは不可能**。消費者への丁寧な説明とともに**値上げへの理解**を求める。
- ・飲食関係は**原材料の高騰**が、人流の不足にさらなる追い打ちをかけ、客は来ないし、値上げしなければならないといった、**末期的な状況**が想定される。

(飲食業分野)

- ・紙箱、外装用の袋等、すべてで値上がり。(約5~20%の値上げ)
- ・物の値段(仕入れ原材料)が**急に高騰しすぎ**て対応できない。

(農林業分野)

- ・原油の高騰により、農業資材費用が増加し、**農業取得の低下**が懸念される。

1. 岐阜管内での解雇や雇止めの状況について

(1) 新型コロナウイルス感染症及び資材高・物価高騰に起因する雇用への影響に関する情報について（厚生労働省）などの公表がありますが、**岐阜管内での解雇や雇止め**についての**現状**や内容についてお聞かせください。

- ・第7波が始まった頃、今まで休業等でしのいできたが今後の見通しがたたないとの理由での廃業、事業縮小に伴う従業員の解雇が販売業を中心に数件あったが、その後はない。
- ・岐阜県内の労働相談コーナーで受けた解雇や雇止めにかかる相談件数は、令和4年4月は64件であり、同年9月は41件と減少傾向である。
- ・資材高、物価高の影響は小規模の事業者から苦境は聞くものの、解雇、雇止めにつながるような情報は把握していない。
- ・労働相談においても、資材高・物価高騰が原因であると直接明示して相談を受けたケースはほぼ認められない。

(2) 岐阜管内での**解雇や雇止めの今後の見込み**についてお聞かせください。

- ・現状において、相談内容からは資材高騰の雇用への影響は確認できないものの、雇用調整助成金その他の助成金の助成額縮小等も踏まえると、今後は解雇等の増加が懸念される。

2. 岐阜管内での雇用や就労の状況について

(1) 岐阜管内での採用活動の状況はどのようになっていますか。

- ・新規求人数は増加が続き、飲食、宿泊など一部求人の回復が遅れている業種もあるが、令和4年8月時点で14ヶ月連続の増加であった。企業の採用意欲は堅調と感じられる。

(2) 岐阜管内での採用活動の状況について今後の見込みをお聞かせください。

- ・堅調な状態が続くのではないかと考えるが、観光需要（海外からを含む）資材高の影響等不透明である。

3. その他

(1) コロナ禍及び物価高における岐阜管内の雇用や就労に関する状況等について、把握していることがあればお聞かせください。

- ・採用活動や雇止め等に関する情報は特に博していない。